



合唱・合奏の演奏実演 ～半世紀以上にわたる音楽演奏分野による生涯学習参画～

教育学部 音楽教育専攻教員 佐々木直樹・小坂達也・河添達也

島根大学教育学部の音楽科教育専攻学生と教員によって結成された島根大学管弦楽団は、昭和26年（1951年）11月に松江市公会堂で初めての演奏会を行なったとの記録がある。昭和29年（1954年）に、中国地方における音楽教育の基幹学部として島根大学教育学部に特音課程が設置され、翌年から定期演奏会と銘打ち、合唱・吹奏楽・オーケストラの授業成果発表の場を兼ねて、今日まで70年以上にわたってその活動を継承している。西洋音楽の全国的普及によって、全国の国立大学で特音課程の名称は用いられなくなったが、島根大学においては実技重視のカリキュラムがそのまま伝承されており、合唱や合奏も授業の一貫として今日まで存続している。定期演奏会の運営は、学生スタッフが主体となって開催し、管弦楽の定期演奏会は（公財）しまね文化振興財団の共催を得て、広く県民に公開されている。

下記は、近年の合唱・吹奏楽・管弦楽の定期演奏会の模様。

